

特定非営利活動法人 わっか
2019年度 月次報告書

2019年
9月

だれもがまるごと
受け止められる
社会をつくる



NPO 法人 わっか

NPO 法人わっか とは

だれもが、まるごと受けとめられる社会 を目指して活動を行う団体です。

現在の、子どもを取り巻く環境について

子どもたちは「思うがまま」に過ごす時間や、まるごと受けとめられる経験が少なくなっています。いまの子どもたちは、自分では変えることができない社会環境や大人の意識の変化により「思うがまま」に過ごす時間や、まるごと受けとめられる経験が少なくなっています。

大人の価値観による評価、他者との比較や数字で表せる結果で、子どもの存在を条件付きで認める場ばかりになり、さらには、地域社会においても、その子のまるごとを受けとめてくれる存在も少なくなっています。また、学校、学習塾、習い事、スポーツクラブで多忙な毎日を送り仲間も時間も空間もなくなりつつあります。

私たちは、まるごと受けとめられる場づくりをしたいという思いで

居場所づくり事業 や **学び合い事業** などを行っています。



月ようわっか
毎週月よう日
15:30~20:00

のべ人数

大人 24 名 (6 名) 子ども 118 名 (79 名)

※ () 内の人数はご飯を食べた (持ち帰りも含む) 人数

2日 大人 6 名 (3 名) 子ども 27 名 (18 名)

メニュー：ごはん、えのきと大根の味噌汁、根菜とお豆の煮物、チキンステーキ

9日 大人 6 名 (2 名) 子ども 31 名 (12 名)

メニュー：ごはん、しめじとワカメの味噌汁、さつまいもの煮物、ニラもやし炒め

16日 大人 3 名 (0 名) 子ども 18 名 (17 名)

メニュー：ごはん、こんにやくとネギの味噌汁、さつまいもの天ぷら、ちくわの磯辺揚げ、キャベツのツナ和え

23日 大人 4 名 (1 名) 子ども 21 名 (18 名)

メニュー：ごはん、油揚げとえのきの味噌汁、ごぼうのつみれ焼き、小松菜のおひたし、枝豆

30日 大人 5 名 (0 名) 子ども 21 名 (14 名)

メニュー：ごはん、とうふの味噌汁、すき焼き風具たくさん煮



nobi と asuka アメブロ「月ようわっか」

わっかでは見守ることを大切にしています

それは ごはんを作るときも同じで お野菜を炒めているときも火が通ったか
目で見て、音できいて、煮物に味がしみたかな、目で見て、
においで確かめてお素麺や、葉物をゆがくときは特に気を配ります

ぐらぐら沸かしたお湯にサッと入れて じっ、と見て
ここだ！っていう時に パツとあげます

目で見て、じっくり待つ時と、パツと待つ時と、

でも、やはり どちらも、見て待ちます 側から見たら おかしな動きのように見えるかもしれない

わっかに来ている人たちを じっ、と見て 見守ることを 繰り返していくうちに パツと動く時がある
その時のタイミングを見逃さないように じっくり、ゆっくり 見守る事を大切にしています



日ようわっか
10:00~15:00

29日 カレーライス

大人 4名 子ども 5名



ベイブレードをある少年がしていたら、別の少年が「おしえてー」と言いながらやってきました。別の少年は教えてもらうより先に見よう見まねでベイブレードをやってみます。まあ、なんとかそれっぽくなってきて、ふらふらと回るぐらいになったときに、おばあちゃんが「それ教えて」とやってきました。できるようになったばかりの少年が、おばあちゃんに教えます。おばあちゃんと少年のなんとも噛み合わないやりとりが続きました。

waccafe 10:00~14:00 金曜日

6、13、27日 のべ4名

珈琲の落ちる時間を楽しんでいる自分に、ふと気づき、ゆっくりと呼吸しはじめる…来る人がそんな時間や空間になればという思いを込めた waccafe。

のっぱらわっか 10:00~夕方 (子どもたちが帰るまで)

22日 7名

野天の下、広い野原で好きずきに過ごす。雨に見舞われた時にはずぶぬれになりながら遊び、強風の時はパラソルを広げて自分も浮いてみたり。山に登りだす子、火を起こしに夢中の子、本を読んで動かない子、ごっこ遊びをはじめの子、自分がやってみよう！にチャレンジできる、そんな場です。



寺子屋わっか 毎週水曜日 18:30 ~ 20:00

4、11、18、25日 のべ7名

「テレビの音も周りもうるさすぎる！」 「宿題する場所がほしい！」 大人数兄弟の子が声を上げた事からはじまった寺子屋わっか。小学生から中学生の子ども達がスタッフと一緒に勉強しています。



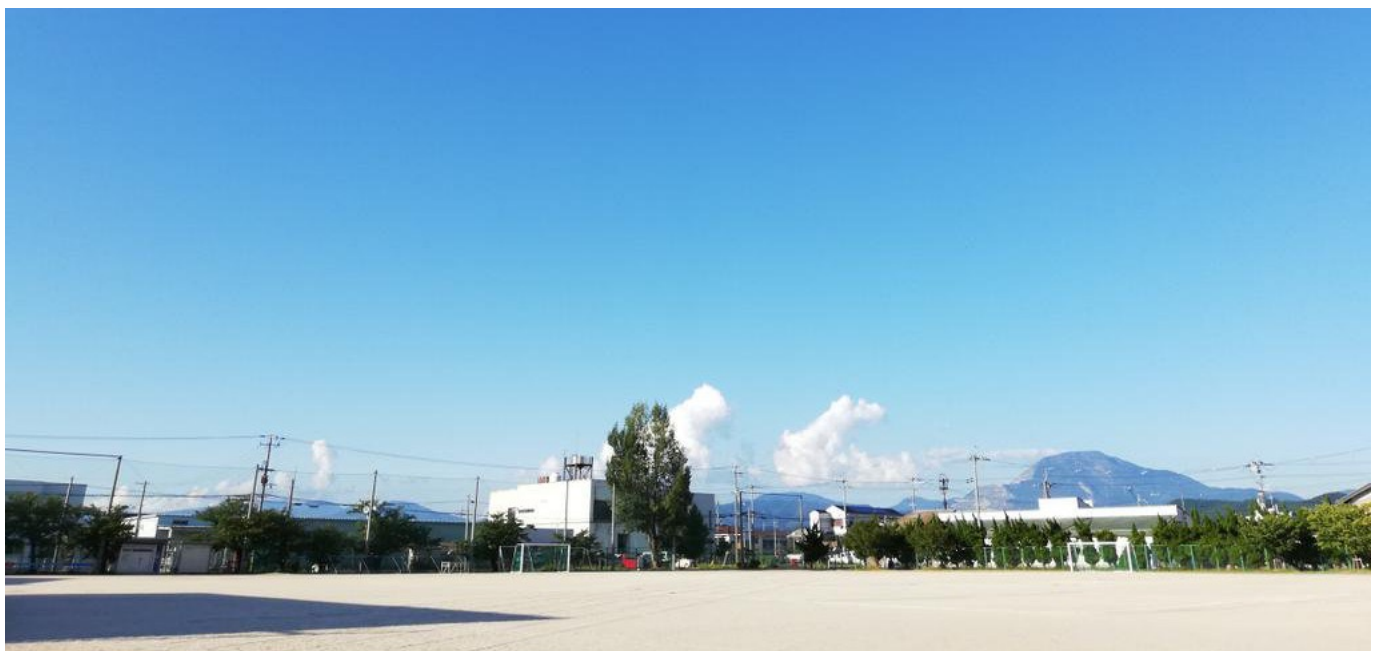
2018年4月より米原市放課後児童クラブを受託しています。

学童って不思議な場所です。子どもの「生活の場」って言いながら、ほとんどの学童では「あれしてはいけません、これしてはいけません」と子どもに言います。

だらしない、はしたない、みっともないと言いながら、子どもの行動に余白を与えないのです。だって、それは躰だから。でも、生活の場ということは、家と同じには、ならないかもしれないけど、子どもにとって家と同じくらい大切な場所になるはず。そんな場所で、余白がない生活ってしんどくないですか？学校から帰ってきたら、とりあえず息もつきたいし、ダラダラもしたい。わがままも言いたいし、調子にも乗ってもみたい。

だって学校で頑張ったから。だって家みたいなもんだから。ふつうの家なら、ちょっとぐらいの横着や横柄は許されると思います。

だから、さかっこクラブでは、そんな家の雰囲気を中心にしています。みんなで行動すること、いわゆる集団性も必要なときもありますが、まず、一人一人が落ち着く雰囲気をつくることを大事にしています。だから、少々のは目はつむります。それは、まず、ボク達の帰る場所だって感じてもらいたいからです。



参加者 7名

わっかとして、自分たちの活動報告会を行うのは、はじめてでした。

当日はわっかに来ている方、わっかのことを知ってくださっている方、活動を支えてくださっている方に来ていただいて、活動の思い、社会的な背景、活動の様子をお伝えいたしました。はじめましてでない方に、あらためて「わっか」のことを話のは、いいものですね。

終わった後、わっかに来てくださっている方が、わっかに来るきっかけなどエピソードを話してくださったり、来てくれた方たちで話げできたのも、いい時間でした。



また、活動報告会の前に、わっかの庭の手入れをしてくださっていました。報告会に来てくださるだけで、嬉しいのに、ありがとうございます。おかげさまで入口周辺がとっても綺麗になりました。



参加者 3名

参加者 N さんの FB への投稿より

9月6日

こんばんは！7月に予定しておりました。発表会は中止としましたが、9/20(金)の19:30～発表会を行います。場所はかめラボです。その場所に行けない人のために、ライブ配信(発表は10分程度)を行いますので、是非どちらでもよろしいので、お越しいただくか、FBでライブ配信をご覧ください。

9月13日

こんばんは！今日は、来週行う発表会の練習を行いました。ふりかどたちに教えていただき、とっても勉強になりました。来週の発表会には、地域・関係者の皆様のご来場をお待ちしております。

9月20日

こんばんは！今日は、プレゼンテーションに来てくださったみなさま、ライブ配信を見てくださった方々、心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。もし、映像をご覧になりたい方は、別ページに掲載しておりますので、ご覧になりたいことを、ふりかどまでメッセージをお願いいたします。

9月27日

こんばんは！今日は、プレゼンテーションを終え、PCを20歳代の方にたくさん教えていただきました。



9月20日に、中2のNさんによるパワーポイントでのプレゼンを行いました。来年の3月までかけて行う『教員の人事異動予想プログラムづくり』について、なぜ行いたいのか、どういうものを作りたいのかを発表しました。WEB配信も行い、10分の発表後、50分にわたる質疑応答を1人で答えていました。

当日の様子をぜひご覧ください。ご覧いただけるページを招待させていただきます。

ゆっくりマルシェ 参加

9月1日

米原市のルッチプラザで行われている『ゆっくりマルシェ』に1回目からお声掛けをいただき、隅っこで遊び場をしています。

わっかにも、来てくださっている大人や子どもたちも来てくれて一緒に過ごしますが、ここでしか出会えない子どもとも出会えます。

これから、どこかで、何かのタイミングで『わっか』のことを「ああ、わっかね、あのときマルシェにあったやつや」ぐらいに思い出してもらえたらうれしいです。



まあ何より、ここでゆっくりと過ごしてくれているのが嬉しいです。



9月20日（金）

彦根市主任児童委員さま

「子どもの自由な心と自主性を育む活動の一端を見聞し、今後の取り組みに生かす」

わっかの『居場所づくり』の基本である『月ようわっか、日ようわっか』のを中心に、個別の関わり、思いなどをお話させていただきました。

（講演後のエピソード）

「わたし、ある子ども食堂を手伝いに行っているんだけど、そこは子どもに注意とか決まりを教えることを大事にしているの」

「わたしは、そういうのが苦手だし注意をする必要ないと思って、注意せずにいたんだけど、どうしようかと迷っていた。」

「きょうの話を聞いて、今のままで、いいんだと思えたの、ありがとう。」

とおっしゃってくださいました。

注意とか決まりを教えるより、見守るを大事に思う方が1人でも増えたり、「いいんだ」と思って続けていてほしいです。その、きっかけに『わっか』が、なれたなら嬉しいです。



みなさまからの 寄付など

みなさまからご支援いただいた物品や資金は

「こどもがほっとできる場所をつくり続ける」ための活動に使わせていただきます。

インクジェット（3個） 1 名 お菓子 1 名
本 1 名 めいぐるみ 1 名
野菜 1 団体

継続ご寄付 4 名 資金ご寄付 2 名

講演会の謝礼

滋賀県彦根市主任児童委員さま

年次報告書販売

25部





団体名 特定非営利活動法人 わっか
住所 〒521-0012 滋賀県米原市米原 178-5

電話 070-1803-1059

メール wacca235@gmail.com

WEB 「わっか 米原」で検索 (<http://bouken-asobiba.jimdo.com>)

・ Facebook ページ 「子どもと大人の居場所 わっか」で検索 <https://www.facebook.com/wacca2014/>

・ ブログ：nobi と asuka アメブロ「月ようわっか」で検索